

第24回日赤検査学術大会（ご案内）

テーマ：検査を創ろう＋動かそう

～未来へ向けて 自らの力で～

会 期：2024年9月7日(土)・8日(日)

会 場：学術大会

高松赤十字病院 講堂

〒760-0017

香川県高松市番町4丁目1番3号

TEL 087-831-7101

内 容

◇ ◇

- ◆ 学術大会長ご挨拶
- ◆ 学術大会企画予定
- ◆ 学術大会運営のお知らせ
- ◆ 一般演題募集要項
- ◆ 抄録と学会発表について
- ◆ 抄録見本
- ◆ 一般演題申込書
- ◆ 参加申込書
- ◆ 会場までの交通アクセス

担当：中国・四国ブロック（14施設）

高松赤十字病院、鳥取赤十字病院、松江赤十字病院、益田赤十字病院、岡山赤十字病院、岡山赤十字玉野病院、広島赤十字・原爆病院、庄原赤十字病院、三原赤十字病院、山口赤十字病院、小野田赤十字病院、徳島赤十字病院、松山赤十字病院、高知赤十字病院

第 24 回日赤検査学術大会の開催にあたり

第 24 回日赤検査学術大会
大会長 長町 健一
(高松赤十字病院)

中国・四国ブロック担当の第 24 回日赤検査学術大会を 2024 年 9 月 7 日(土) 8 日(日)の 2 日間、高松赤十字病院の講堂を会場として開催いたします。新型コロナウイルスは 5 類へ移行しましたが、まだ落ち着いたとは言い切れない状態が続いています。今後の感染状況によっては開催形式を変更しなければならないとの危機感を持ちつつも、学術大会本来の目的を達成するために現地開催での準備を進めております。

大会のテーマは「検査を創ろう+動かそう ～未来へ向けて 自らの力で～」といたしました。現代社会は予測が困難な状態とされています。新型コロナウイルスによる世界的なパンデミックもその一例です。そのような状況では、臨床検査技師として新たな価値を創造することが大切であり、それを実践する行動力が求められています。実際の現場では、施設のニーズに合わせた検査体制の構築や検体採取の実施、ワクチン接種の担い手として多くの臨床検査技師が活躍しました。また、日本の医療現場ではタスクシフト/シェアが推進され、臨床検査の新しい取り組みが期待されています。今回の学会では、今後の変化を乗り越えるための未来志向と自主性を考える機会にしたいと考えております。

特別講演は神戸大学大学院の大崎博之先生をお迎えし、「地方の中小規模病院の臨床検査技師でも研究はできる！」と題した若手技師のモチベーションを上げるような内容のご講演をお願いしております。教育講演は徳島大学病院の三好雅士先生をお迎えし、「沼へようこそーピットフォール解析のすゝめー」と題した日常業務や当直業務で遭遇するピットフォールの解析方法についてのご講演をお願いしております。また、二日目の文化講演では、瀬戸内国際芸術祭総合ディレクターの北川フラム先生をお招きして、「地域型芸術祭は人間・社会・自然の風通しをよくする」と題した講演をお願いしております。

香川県では、2010 年から 3 年ごとに瀬戸内国際芸術祭が開催されており、瀬戸内海の島々を舞台に多数の芸術作品が展示されています。学会ポスターのそびえ立つカラフルな 2 本の柱は、現代美術作家の大巻伸嗣先生の作品で高松港に展示されています。学会行事とともに香川県の観光や文化、芸術も存分に楽しんでもらいたと思います。高松赤十字病院の職員、並びに中国・四国ブロック 14 施設の役員一同、全国からの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催：日本赤十字社臨床検査技師会
担当：中国・四国ブロック

第24回日赤検査学術大会 学術大会企画予定

特別講演 9月7日(土)

「地方の中小規模病院の臨床検査技師でも研究はできる！」

講師 神戸大学大学院保健学研究科

大崎 博之先生

教育講演 9月7日(土)

「沼へようこそ — ピットフォール解析のすゝめ —」

講師 徳島大学病院医療技術部

三好 雅士先生

一般演題発表 9月7日(土)、9月8日(日)

文化講演 9月8日(土)

「地域型芸術祭は人間・社会・自然の風通しをよくする」

瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター

北川 フラム先生

日本赤十字社臨床検査技師会同窓会会議 9月7日(土)

学術大会運営のお知らせ

〈参加・一般演題申し込み・抄録締切について〉

参加申し込み

期 間 : 2024年1月4日(木)から2024年5月31日(金)まで

一般演題申し込み・抄録締切

期 間 : 2024年1月4日(木)から2024年4月30日(火)まで

- ①日本赤十字社臨床検査技師会ホームページより「一般演題申込書」、「参加申込書」をダウンロードして、必要事項を入力後、メールにて添付ファイルとして送信してください。
- ②日本赤十字社臨床検査技師会ホームページにアクセスする環境がないか、メール使用不可施設のみ巻末の参加申込書に必要事項を記入の上、期限までに下記宛に FAX 送信するか郵送してください。

【申し込み】

〒760-0017

香川県高松市番町4丁目1番3号

高松赤十字病院 検査部内

第24回日赤検査学術大会担当事務局 日野 賢志 宛

TEL : 087-831-7101 (内線 : 8310)

FAX : 087-834-7809 (代表)

E-mail : kensa@takamatsu.jrc.or.jp

演題申込者も参加申し込みが必要です。併せて申し込みをお願い致します。

※演題が予定数に達した場合は締切前に打ち切ることがありますので予めご了承ください。

※本学術大会は原則的に事前申込制となっております。ご協力をお願い致します。

※状況に応じて開催方法を変更する場合がありますことをご了承ください。

〈参加者の皆様へ〉

1. 受付

受付は9月7日（土）・8日（日）ともに8:30より会場前で各ブロックに分かれて行います。名札と領収書をお渡し致しますので、学術大会期間中は必ず着用してください。

2. 参加費

学術大会参加費は**10,000円**（意見交換会費を含む）となっております。参加当日、受付にてお納めください。

3. 意見交換会

9月7日（土）の学術大会終了後、別会場（リーガホテルゼスト高松）にて意見交換会を開催致します。尚、学術大会で使用した名札を着用してご参加ください。

4. 宿泊

ご宿泊は、お手数ですが各自で手配していただきますようお願い申し上げます。

問合せ先

事務局

〒760-0017

香川県高松市番町4丁目1番3号

高松赤十字病院 検査部内

第24回日赤検査学術大会担当事務局 日野 賢志 宛

TEL : 087-831-7101（内線 : 8310）

FAX : 087-834-7809（代表）

E-mail : kensa@takamatsu.jrc.or.jp

一般演題募集要項

1. 申込資格

- ・一般演題の筆頭発表者は原則として会員に限ります。
- ・共同発表者は原則として**7名**までです。

2. 申込方法

- ①日本赤十字社臨床検査技師会ホームページより「一般演題申込書」をダウンロードして、必要事項を入力後、メールにて添付ファイルとして送信してください。
- ②日本赤十字社臨床検査技師会ホームページにアクセスする環境がないか、メール使用不可施設のみ巻末の参加申込書に必要事項を記入の上、期限までに下記宛に FAX 送信するか郵送してください。

抄録・発表スライドの作成と送付方法は、次頁「第24回日赤検査学術大会 抄録と学会発表について」をご参照ください。

3. 受付期間(演題登録、抄録ともに)

2024年1月4日(木) から 2024年4月30日(火) まで

4. 申込受領等の通知について

- ・原則として E-mail にて通知します。
- ・申込日から10日以内に通知が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

5. その他

- ・発表形式はパソコン口演のみで行います。
- ・発表時間は1演題10分(発表7分、質疑応答3分)です。
- ・スライド枚数は制限しませんが、時間厳守でお願い致します。
- ・スライド操作は演者自身で行ってください。

一般演題申し込み送付及び問合せ先

〒760-0017

香川県高松市番町4丁目1番3号

高松赤十字病院 検査部内

第24回日赤検査学術大会担当事務局 日野 賢志 宛

TEL : 087-831-7101 (内線 : 8310)

FAX : 087-834-7809 (代表)

E-mail : kensa@takamatsu.jrc.or.jp

第 24 回日赤検査学術大会 抄録と学会発表について

A 一般演題 抄録の作成

* 「抄録見本」を参考の上、作成してください。

1. Microsoft Word を使用し、A4 サイズ 1 枚にまとめてください。
2. フォントは、日本語：MS 明朝、英数字：Times New Roman（菌名などの学名は斜体字で）を使用してください。文字の大きさは演題名 **14** ポイント、副題・氏名・所属 **12** ポイント、本文 **10.5** ポイントです。副題がない場合は、その行は空欄としてください。
3. 筆頭発表者名の前には○をつけてください。共同発表者が 4 名以上の場合は、2 行に分けて入力してください。3 名以内の場合は、2 行目は空欄としてください。所属が 1 部署のみの場合、1) 2) は不要です。
4. 抄録本文の文字数は、**20 文字、30 行、2 段組み（1200 文字）以内**です。文末に連絡先電話番号（内線番号）を入力してください。図表の挿入は白黒のみ可能です。A4 サイズ 1 枚の枠内に入るように配置してください。
5. ファイル名は「演題名：氏名」としてください。図・表を含めたファイルサイズは **2MB 以内**としてください。

抄録の送付方法

①E-mailにて受付を行います。メール本文に**演題名・氏名・所属**と、**連絡方法**として返信用 **E-mail アドレス**を記載し、**抄録ファイル**を添付して下記に送信してください。

②E-mailによる送付ができない場合は、抄録ファイルを CD-R に書き込み、内容をプリントアウトしたものを 1 部同封の上、下記まで郵送してください。CD-R には、必ず**演題名・氏名・所属**を明記してください。なお、お預かりした CD-R は返却致しませんのでご了承下さい。

抄録送付期限：2024 年 4 月 30 日（火）必着

抄録送付先

〒760-0017

香川県高松市番町 4 丁目 1 番 3 号

高松赤十字病院 検査部内

第 24 回日赤検査学術大会担当事務局 日野 賢志 宛

TEL : 087-831-7101 (内線 : 8310)

FAX : 087-834-7809 (代表)

E-mail : kensa@takamatsu.jrc.or.jp

B 学会発表形式

1. 発表形式は PC プロジェクター1 台による口演形式とします。
2. 使用する PC は Microsoft Windows 10、ソフトは Microsoft PowerPoint 2019 を使用します。なお Macintosh には対応致しません。
3. 発表データ（スライド）は、USB メモリにてご持参ください。また、最新のウイルス駆除ソフトで感染のないことをご確認ください。（スライドの作成方法は、下記をご覧ください）
4. ファイル名は「演題番号：演者氏名」（例「5：日赤太郎」）としてください。演題番号は事務局より通知致します。
5. 持ち込み PC による発表はできませんのでご容赦ください。
6. 発表時間は 7 分、質疑応答時間は 3 分です。時間厳守をお願い致します。
7. 発表 10 分前までには、会場の次演者席に待機してください。
8. PC 操作は舞台上で演者自身が行ってください。舞台上にパソコン・マウス・レーザーポインタを設置します。

スライド作成方法

1. スライドは、なるべく「Microsoft PowerPoint 2019」で作成してください。
他バージョンで作成した場合、位置ずれが起きる可能性がありますので、あらかじめ動作確認を行ってください。
2. 画面の比率は 16：9 推奨です。
3. 動画を交えた発表は可能です。容量は 20MB 以内とし、Windows Media Player で再生できるように動画設定をしてください。ビデオや MO は使用できません。
4. スライドは、遠くからでもはっきり見える簡潔なものにしてください。またアニメーションは多用すると画面が固まったり、動きが鈍くなったりしますので、必要最小限でお願いします。
5. スライド枚数は制限しませんが、発表時間 7 分を厳守してください。
6. 使用するフォントは文字化けを防ぐ為、PowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊なものは使用しないでください。
【日本語】 MS (P) ゴシック、MS (P) 明朝
【英数字】 Arial、Century、Times New Roman
7. ファイル全体の容量は 20MB 以内で収まるようにお願いします。

会場までの交通アクセス



バスでお越しの方

- ・ 市内バス：県庁・日赤前下車 徒歩1分
(下笠居線・香西線、ショッピングレインボー循環バス、まちなかループバス)

電車でお越しの方

- ・ JR 高松駅下車：徒歩約20分 タクシーで7分 (料金 約750円)
- ・ ことでん瓦町駅下車：徒歩約10分 タクシーで5分 (料金 約750円)